

広報 そじゃ



わたしたちが考え、わたしたちが行動するまち

東日本大震災復興支援
そじゃ宮城つ子基金デー
楽天戦6月28日開催

CONTENTS

- 宮城つ子への新たな支援のかたち …… 2
- 赤米サミット in 新本 …… 3
- 部長マニフェスト …… 4
- お知らせ …… 10
- 夏祭りのお知らせ …… 23
- フォトニュース …… 26

2015
平成27年
No. 124

7



平成27年7月号 No. 124
平成27年7月1日発行

発行/総社市役所 編集/市政情報課広報広聴係
電話 0866(92)8214
Eメール shisei@city.soja.okayama.jp

F719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号
広報紙の配布 電話0866(92)8218(総務課) FAX0866(93)9479
総社市役所ホームページ http://www.city.soja.okayama.jp/ 総社市瑞野サイト



1500席を被災した子どもらの笑顔のために
総社と宮城でつながる絆



地域で輝く 私たちの仕事

vol.04 グリーンファーム



農作業の様子。一つひとつの作業を、丁寧に取り組んでいる

作業内容 農作業、販売、自動車部品加工
利用者 22人
取扱商品 野菜、果樹、加工食品
取扱店舗 グリーンファームマルシェ
(中央二丁目7-20)
問い合わせ ☎92-4600
(井尻野900-2)

グリーンファーム



グリーンファームマルシェ

グリーンファームで働く皆さんと、グリーンファームマルシェの外観

おいしい野菜ができるようにと「意欲」をもって、作業しています

平成24年5月に開所した「グリーンファーム」。同事業所で作った農作物などを販売する、「グリーンファームマルシェ」も平成26年6月に開店し、生産から販売まで手掛けています。

モットーは、「意欲は力なり」。利用者が、少しずつ努力を重ね、誰かに必要とされ、自分に自信をもち、何事にも意欲的に取り組める人が育つ事業所を目指しています。

大自然に囲まれた環境で行う農作業は、一般就労に向けた体力づくりにつながり、自ら考え行動する力も養うことができます。おいしい野菜を提供できるよう、常に意欲をもち、一生懸命取り組んでいます。

管理者の声

坪井直人さん

積極的に利用者と関わることで利用者の変化に気を配ってまいります。年齢層は幅広いですが、協力し合いながら仕事ができていると思います。責任感と目標をもち続け、今後もがんばってほしいです。



利用者の声

高杉有登さん

自分が作った野菜がおいしいと言われ、多くの人に買ってもらえるように、質の向上に努めています。ここで農業についてたくさんの方のことを学び、将来は独立して農家になりたいです。



今月の表紙



6月28日開催の、プロ野球・東北楽天ゴールデンイーグルス対福岡ソフトバンクホークスの試合が行われる、仙台市のコボスタ宮城(球団提供写真)。「そじゃ・宮城つ子基金デー」と銘打ち、宮城県内の子どもらのため、1500席を用意しました。

編集後記
■今月のインタビューは、あどけない表情のなかにも心の強さを感じる「輝いている人」でした。(O・Y)
■クイズの賞品が消防署カレールになってから、昨年まで応募のなかった人からのお便りが増えた気がします。やはりカレールは人気ですね。(W・S)
■最近どんどん暑くなってきてますね。季節の変わり目、風邪には気をつけてください。(N・K)
■「地・食へ」のスイートコーン、をいただきました。みずみずしくとても甘かったです。(O・H)